

こんにちは
日本共産党です

高すぎて払いきれない国保料 すべての子どもたちに保険証を

日本共産党流山市議団
高野 と も 7155-1683
いぬい 紳一郎 7159-2773
小田 桐たかし 7154-0878
徳増 記代子 7148-6871
市議団事務所
TEL/FAX 7157-6140

あらゆる物価高が市民生活をおびやかしている中、国保料未納者への資格証明書の発行が増えています。日本共産党市議団は9月議会、安心できる国保制度を求めました。

保険証は命のパスポート 無保険状態をつくるな

国保加入者一人当たりの所得額は、5年前と比べると5万円以上も減っているのに、保険料率は2年ごとに引き上げられ、介護保険料、庶民増税も含めて負担は増え続けています。

「保険料が高すぎて払い切れない」という方が増えている中、保険料を滞納している世帯から保険証を取り上げ、病院の窓口で医療費の全額を求められる資格証明書の発行が問題になっていきます。

全国的には、保険証を取り上げられ病院にかかれず、手遅れで死亡する悲惨なケースも出ています。流山市でも、別表のように所得の少ない世帯からの保険証取り上げが圧倒的となつていきます。そもそも保険料を払えない人が、どうして全額の医療費を払えるでしょうか。

子どもたちの保険証発行 「検討する」と答弁

正規の保険証はまさに「命のパスポート」です。市民の命と健康を守るために、資格証明書の発行はやめるよう追求しました。

中でも、乳幼児をかかえた家庭からの保険証取り上げは、すぐにでも中止すべきです。子どもは怪我や風邪など病院にかかることが多いものです。親の経済的な理由で保険料を払えないことは、子どものせいではありません。全国で子どもの無保

険状態が増える中、厚生労働省は「市町村の判断だから調査はしない」との方針を転換して、全国調査に乗り出しました。「無保険は子どもの受診抑制につながり、命が脅かされている」との強い批判に動かされたのです。資格証明書発行対象から子どもがいる家庭

を除くという基準を作っている全国の例を示し、流山市当局を追求。ようやく「制度の変更について、保健福祉部と協議して検討する」との答弁を引き出しました。



10月から年金天引き 相談で分納や口座振替も

後期高齢者医療保険料の年金からの天引きが、大きな怒りをおかしています。65歳から74歳の方の国保料についても今年10月から年金天引きになります。わが党の質問に対して当局は、滞納者に対する天引きについて協

議し、これまで分納していた人は引き続き分納していただく。滞納がなく口座振替希望の人は振替に。資格証明書の発行の人は、支払能力があるか調査・相談し、保険料が納められれば、保険証を発行すると約束しました。

《H19年度の滞納世帯と資格証明書発行世帯の所得状況》
(社会保障推進千葉県協議会実施のアンケートへの流山市の回答)

所得階層	滞納世帯	資格証明書世帯
100万円以下	5,147世帯	749世帯
200万円以下	93世帯	15世帯
300万円以下	1世帯	0世帯
300万円以上	0世帯	0世帯
計	5,241世帯	764世帯